

当院に、通院又は入院中の患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／通常診療で採取された血液の残余検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 凝固波形解析によるフィブリノゲン異常症の探索

〔研究機関名・長の氏名〕 市立札幌病院・病院長 田中 博

〔研究責任者名・所属〕 早川 峰司・市立札幌病院 総合臨床センター

〔研究の目的〕 フィブリノゲン異常症の発生頻度や病型を明らかにするため

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

2025年11月1日～2028年12月31日の間に市立札幌病院に通院又は入院中で診療の一環としてフィブリノゲン測定を実施した患者さん

○利用する検体・情報

検体：検査に用いた血液の残余

情報：診断名、年齢、性別、血液検査結果、血液凝固検査の際に測定機の中に保管される凝固波形データ

○送付方法

上記の凝固波形データは、推定フィブリノゲン抗原量の解析のためにシスメックス株式会社（神戸市）に送付します。また、解析の結果、フィブリノゲン異常症が強く疑われる場合、シスメックス株式会社（神戸市）で残余検体を用いてフィブリノゲン抗原量を測定します。送付は宅配／電子的配信で送付します。

〔研究実施期間〕

実施許可日（検体・情報の利用開始：2025年11月頃）～2029年3月31日（登録締切日：2028年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

〔連絡先・相談窓口〕

北海道札幌市中央区北11条西13丁目1-1

総合臨床センター 担当医師 早川 峰司

電話 011-726-2211 FAX 011-726-7912